

玉野市地域公共交通の状況について（報告）

1 令和5年度の状況

コロナ禍の影響で令和2・3年度の利用者数は減少していたが、効率的なルート・ダイヤの見直しなど利便性向上策の実施により、令和4年度に引き続いて令和5年度の利用者数は11万人を超え、コロナ禍前の令和元年度と概ね同水準となった。

（詳細は、別紙1「令和5年度 コミュニティ交通の運行状況」のとおり）

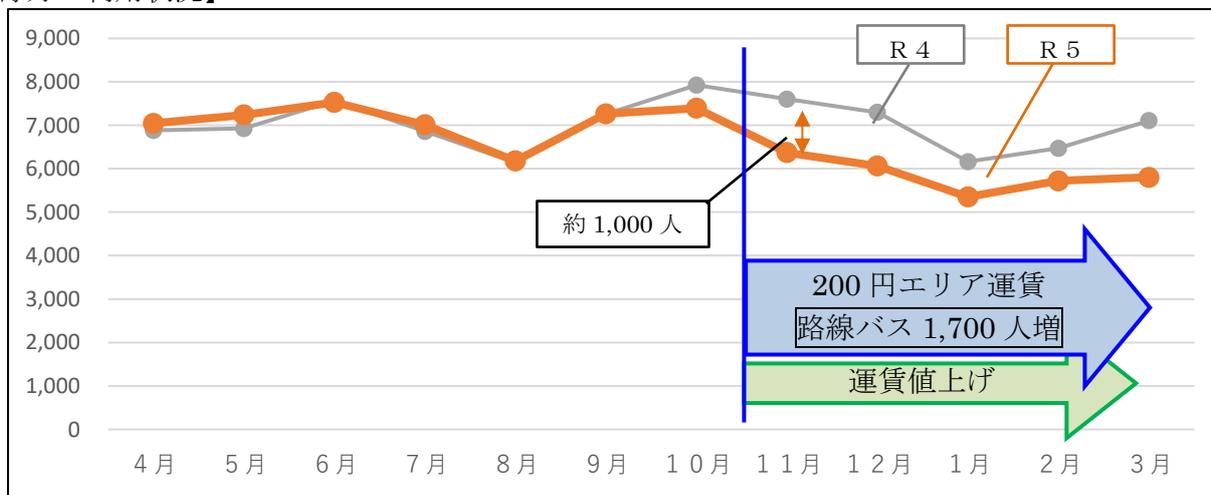
【R1～R5年度の利用状況】

	R 1	↘ R 2	↗ R 3	↗ R 4	↗ R 5
	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数
シーバス	70,662	62,164	63,734	84,201	78,968
シータク	42,265	30,860	30,315	32,414	32,373
石島航路	1,398	1,025	1,068	1,160	1,011
合計	114,325	94,049	95,117	117,775	<u>112,352</u>

令和4年度と令和5年度の利用者数の変化においては、運賃値上げ後の11月以降、月あたりで約1,000人の減少がみられる。

一方で、市内全体で公共交通の利用を促進し、また維持し続ける狙いで路線バスに導入した、シーバスと同額の「200円エリア運賃」により、路線バス利用者数は月あたり約1,700人増加したと両備バスから伺っており、市内公共交通全体で利便性が向上し、確実な利用促進に繋がったものと捉えている。

【毎月の利用状況】



〈参考〉令和5年度 コミュニティ交通の運行状況

①シーバスの利用状況

(単位：人)

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中型シーバス線	3,668	3,862	3,967	3,688	2,939	3,769	3,536	2,917	2,658	2,477	2,582	2,491	38,554
小型シーバス線	1,124	1,104	1,157	947	843	1,025	984	889	787	721	737	689	11,007
大型シーバス線	907	921	967	1,029	1,043	1,089	1,323	1,247	1,244	1,039	1,044	1,171	13,024
玉原～荘内線	1,344	1,351	1,437	1,346	1,354	1,382	1,551	1,318	1,375	1,114	1,360	1,451	16,383
合計	7,043	7,238	7,528	7,010	6,179	7,265	7,394	6,371	6,064	5,351	5,723	5,802	78,968
対前年	162	311	△42	151	39	9	△532	△1,232	△1,234	△812	△747	△1,306	△5,233

・令和5年11月に運賃値上げを行った。利用者数の減少率は約6.21%（前年対比）に留まり、概ね同水準の利用状況となった。

②シータクの利用状況

(単位：人)

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①玉原・和田・日比	1,097	1,110	1,161	1,156	1,051	1,260	1,333	1,223	1,152	1,031	1,080	1,141	13,795
②荘内・八浜	1,266	1,254	1,442	1,292	1,109	1,351	1,384	1,321	1,195	1,082	1,223	1,295	15,214
③山田・東兎	277	273	236	252	247	252	286	235	214	214	238	273	2,997
④田井・中央・玉	30	42	29	21	28	22	34	36	46	23	26	30	367
合計	2,670	2,679	2,868	2,721	2,435	2,885	3,037	2,815	2,607	2,350	2,567	2,739	32,373
対前年	18	140	△25	△130	△121	180	182	△58	△175	41	△1	△93	△42

・令和4年度と同水準の利用状況となった。

③石島航路の利用状況

(単位：人)

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
宇野港発	40	45	39	50	46	41	52	41	33	38	33	43	501
石島港発	41	45	40	52	46	44	49	41	33	39	35	45	510
合計	81	90	79	102	92	85	101	82	66	77	68	88	1,011
対前年	△52	△4	△15	16	△19	△5	20	△22	△12	9	△16	△49	△149

・令和4年度と同水準の利用状況となった。

〈参考〉利用者数と収支率の推移

